

平成25年度

教科・科目名 科学年系コース	国語表現Ⅱ 普通科 3年	授業時間数/週	1時間
授業の目標	国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに思考力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって、社会生活を充実させる態度を育てる。		
授業内容の方法	毎回、授業で、漢字の小テストを実施する。「国語の常識プラス」のテキストより、口頭で8問出題し、専用のノートに解答を書かせる。教科書・学習課題ノート、プリントを使用しながら、学習を進めていく。		
評価方法について	試験 80点(中沢 中嶋各40点) 評点20点(中沢 中嶋10各点)		
使用テキスト 教科書 副教材	精選 国語表現Ⅱ 明治書院 精選 国語表現Ⅱ 学習課題ノート 明治書院 新国語便覧 第一学習社 新国語便覧準拠ノート 第一学習社 国語の常識プラス 明治書院 プリント		
年間授業計画	前期 4月 自己PRプリント 5月 1 表現を考える ○×式解答法 6月 自己PRプリントをもとに 注意事項 3 論証を組み立てる I 論証とはどういうことか 1論証の大切さ 7月 3 論証を組み立てる I 論証とはどういうことか 1論証の大切さ	後期 9月 2 題材・主張・根拠 10月 3 意見・感想 11月 4 報告・推論 5 論証の確かさを点検する 12月 6 反対の視点から検討する 卒業記念短歌作成 1月 ・俳句作成 II 確実な論証を組み立てる 1 発想の着眼点を探す 各月とも、適宜、学習課題ノートにて 実践問題練習を実施	

平成25年度 国語表現Ⅱ 普通科 3年 年間学習計画

学期 月 配当時間	単元 項目 学習内容	学習のねらい ポイント	学習活動 (評価方法)
前期 4月 配当時間 2時間	<ul style="list-style-type: none"> 国語表現Ⅱ オリエンテーション 春期休暇課題図書感想文記入 自分をアピールする自己PRを書く 	<ul style="list-style-type: none"> 国語表現を学ぶ基本姿勢を身に付けさせる。春期休暇課題図書の読書有無確認する。 進路に備え、自分の見つけ直しをさせる。 自己を客観的に分析し、自分の長所を理解させる。 原稿用紙の使い方の復習。 	<ul style="list-style-type: none"> 国語表現のノートの取り方、漢字テストについて理解する。春期休暇課題図書の読書感想文を書く。 自分自身を客観的に見つけ直し、長所の再確認をする。 プリントを使用し、自分をアピールすることを目的としたPR文を400文字以内で書く。 原稿用紙の使い方の確認。 (自己PRプリント) (小テスト)漢字毎時間 (前期試験)
5月 配当時間 2時間	<ul style="list-style-type: none"> 1 表現を考える ○×式解答法 	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな表現方法の中で、言葉が考えることと書くこととどようにかかわるかを考えさせる。 音読し、難語句は、説明し、理解させる。 筆者が提示している問題、主張を読み取らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 形式段落ごとに要約し、本文の要点を読み取る。 アナウンスをするときの注意事項を考える。 (学習課題ノート) (小テスト)漢字毎時間 (前期試験)
6月 配当時間 4時間	<ul style="list-style-type: none"> 原稿用紙の書き方 自己PRプリントをもとに 3 論証を組み立てる I 論証とはどういうことか 1 論証の大切さ 	<ul style="list-style-type: none"> 自己PR文のプリントをもとに原稿用紙の使い方、注意事項を復習させる。添削された部分は、どこがどう間違っているのかを理解させる。 同一テーマに対する2人の意見を読み、それぞれの意見の内容の違いがどこにあるか考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 添削された自己PR文のプリントをもとに原稿用意の使い方の確認をする。添削された部分の正しい表現を理解する。 同一テーマについての対立した意見を挙げ、意見文を論理的に分析していく。 (自己PRプリント 学習課題ノート) (小テスト)漢字毎時間 (前期試験)
7月 配当時間 1時間	<ul style="list-style-type: none"> 3 論証を組み立てる I 論証とはどういうことか 1 論証の大切さ 夏期休暇課題について説明 	<ul style="list-style-type: none"> 論証とは、何か、なぜ必要か理解させる。 夏期休暇課題について周知させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 論証の機能について知る。学習課題ノートの問題を解く。 夏期休暇課題を理解する。 (学習課題ノート) (小テスト)漢字毎時間 (前期試験)
9月 配当時間 3時間	<ul style="list-style-type: none"> 夏期休暇課題図書感想文記入 2 題材・主張・根拠 	<ul style="list-style-type: none"> 夏期休暇課題図書の読書有無を確認する。 題材・主張・根拠について理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 夏期休暇課題図書の読書感想文を書く。 学習課題ノートの具体的文章で、問題を解き、題材・主張・根拠について理解する。 (学習課題ノート) (小テスト)漢字毎時間 (後期中間試験)

後期 10月 配当時間 2時間	<ul style="list-style-type: none"> ・3 意見・感想 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見と感想の違いについて、具体的な例をもとに理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習課題ノートの問題を用い、具体的な例で理解する。 (学習課題ノート) (小テスト)漢字毎時間 (後期中間試験)
11月 配当時間 4時間	<ul style="list-style-type: none"> ・4 報告・推論 ・5 論証の確かさを点検する 	<ul style="list-style-type: none"> ・報告と推論について、それぞれの特長についての判断ができるようにさせる。 ・論証の確実な点検するための項目の内容と点検方法を理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・演習問題に取り組み、主観的な表現の部分を客観的な表現に改める。より、客観性のある表現について検討する。 ・学習課題ノートの問題を解く。 (学習課題ノート) (小テスト)漢字毎時間 (後期中間試験)
12月 配当時間 2時間	<ul style="list-style-type: none"> ・6 反対の視点から検討する ・卒業記念短歌作成 ・冬期休暇課題について説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・反対の視点に立ち、物事を多角的に考える姿勢を身に付けさせる。 ・卒業をテーマに卒業記念短歌を作成させる。短歌作成は、3年間の国語教育の集大成であること、作成にあたっての注意事項を理解させる。高校3年間の生活を通して、思いや体験を主体的に表現させる。 ・冬期休暇課題について周知させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習課題ノートの問題を解く。 ・3年間を振り返らせ、卒業をテーマに卒業記念短歌を作成する。 ・冬期休暇課題を理解する。 (学習課題ノート) (小テスト)漢字毎時間 (後期期末試験)
1月 配当時間 3時間	<ul style="list-style-type: none"> ・冬期休暇課題図書感想文記入 ・俳句作成 Ⅱ 確実な論証を組み立てる 1 発想の着眼点を探す 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬期休暇課題図書の読書有無を確認する。 ・俳句独特の表現方法に慣れる。俳句の表す内容を理解し、感性を豊かにするとともに、俳句を通じた自己表現をさせる。 ・論証をどのような発想から組み立てていけばよいかを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬期休暇課題図書の読書感想文を書く。 ・伊藤園新俳句大賞応募を目指し、俳句を作成する。 ・演習問題、学習課題ノートの具体的文章で、問題を解く。 (学習課題ノート) (小テスト)漢字毎時間 (後期期末試験)
2月 配当時間 時間			
3月 配当時間 時間			